

予 算 ・ 決 算 特 別 委 員 会
観 光 建 設 分 科 会 要 点 記 録

○開会日時 令和6年12月9日(月) 午前10時 9分

○場 所 伊東市役所第2委員会室

○出席委員 5名

1 番	鈴木 絢子 君	2 番	竹本 力哉 君
3 番	青木 敬博 君	4 番	井戸 清司 君
6 番	犬飼 このり 君		

○欠席委員 1名

5 番 浅田 良弘 君

○出席議員 12名

議 長	中島 弘道 君	議 員	田久保 眞紀 君
議 員	重岡 秀子 君	〃	虫 明弘雄 君
〃	河島 紀美恵 君	〃	村 上祥平 君
〃	四宮 和彦 君	〃	杉 本憲也 君
〃	長沢 正 君	〃	篠 原峰子 君
〃	大川 勝弘 君	〃	宮 崎雅薫 君

○説明のため出席した者 11名

副 市 長	中村 一人 君
観 光 経 済 部 長	小川 真弘 君
観 光 経 済 部 観 光 課 長	佐藤 文彦 君
同 産 業 課 長	川口 貴保 君
同 公 営 競 技 事 務 所 長	福西 淳 君
建 設 部 長	近持 剛史 君
建 設 部 次 長 兼 建 設 課 長	高田 郁雄 君
同 建 築 住 宅 課 長	森 秀之 君
同 都 市 計 画 課 長	増野 武史 君
上 下 水 道 部 長	稲葉 信洋 君
上 下 水 道 部 下 水 道 課 長	池谷 伸弘 君

○出席議会事務局職員 3名

局 長	富岡 勝	局長補佐	里見 和彦
主 査	野田 昌伸		

○会議に付した事件

1 市議第33号 令和6年度伊東市一般会計補正予算（第5号）歳出所管部分

○会議の経過概要

○委員長（井戸清司君）開会する。

○委員長（井戸清司君）5番 浅田委員から欠席の届出があったので報告する。

○委員長（井戸清司君）この際、お諮りする。付託議案の説明は既に本会議において終了しているので、委員会における説明は省略したいと思う。これに異議ないか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（井戸清司君）異議なしと認め、さよう決定した。

○委員長（井戸清司君）日程第1、市議第33号 令和6年度伊東市一般会計補正予算（第5号）歳出所管部分を議題とする。

直ちに質疑に入る。質疑は各款ごとに行う。

まず、第2款総務費第1項総務管理費第19目健康保養地づくり推進費について質疑を行う。事項別明細書は15ページ及び16ページになる。発言を許す。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（井戸清司君）質疑なしと認める。

次に、第6款農林水産業費について質疑を行う。事項別明細書は31ページからになる。発言を許す。

○1番（鈴木絢子君）34ページ、農業振興費の新規就農者等支援事業補助金は申請見込みを上回ったとのことであったが、どのくらい見込みを上回ったのか。

また、林業費の林業振興費の木製野外卓等製作業務委託料は湯川地内で使用する野外卓を製作するとのことであったが、何個分想定されていて、どこに委託する予定か教えてほしい。

○産業課長（川口貴保君）最初に新規就農者等支援事業補助金の見込みについてであるが、当初の見込みは、新規就農者分の30万円が2名で60万円、既存農家分の20万円が2名で40万円の計100万円で想定していた。9月末現在において、申請が7件、申請額が99万3,000円となっている。さらに、相談を受けている方が2件で50万円となっており、これに今後の見込みを1件の20万円として加えて、補正後の予算額を169万3,000円とさせていただきます。

続いて野外卓等の設置予定については、木製のベンチ3基、ベンチ・テーブルセット2組、サークルベンチ、目隠しフェンス約15メートル、広場の隅に既存のコンクリートベンチのようなものがあるが、そちらへ木製の座面の取り付けをする。それから、人止め柵5基を予定している。委託先については、静岡県森連を予定しているところである。

○6番（犬飼このり君）同じく34ページの新規就農者について、当初見込みは新規が2件、既存農家が2件とのことであったが、補正分の内訳を教えてください。

○産業課長（川口貴保君）補正分については、現在相談を受けている2件の方は、既存の農家が1件で20万円、新規就農者が1件で30万円である。

○6番（犬飼このり君）今まで利用された農家で、新規と既存の方では、どちらの割合が多いのか。

○産業課長（川口貴保君）令和5年度に新規就農者と既存農家の方が、補助金で利用できる要件を変えた。既存農家の方はこれまで、機械等の購入に活用できなかったが、そういったものも活用できる形に変えたため、令和5年度の実績は10件の申請のうち、新規就農者1件で30万円、既存農家の方9件で98万6,000円である。令和6年度については、これまで申請していただいた7件の方は全て既存農家の方である。

○6番（犬飼このり君）分かった。これをやることによって、市内の食料自給率がどれくらい増えるかは分かるか。

○産業課長（川口貴保君）そこまでの数字はつかんでいない。

○6番（犬飼このり君）これによって、給食のことも関わってくると思うので、調べていただきたい。

木製野外卓については、今、数を教えていただいた。もともと9月補正で550万円計上していたと思う。その際の説明では、舗装とベンチの設置と聞いたような気がするが、550万円の中には何が入っていたのか。

○産業課長（川口貴保君）550万円については、今、委員がおっしゃられたとおり、舗装とサークルベンチの設置となっていた。9月補正では、サークルベンチを含めていたが、その後、9月下旬になって、森林環境譲与税の上半期の収入見込みが内示されて、想定よりもかなり増額された。それを基にして1年間の森林環境譲与税の金額を見込ませていただいて、その上で先ほどのサークルベンチ等の見込みをして、県産材を使ったものが活用できるようになった。9月補正で想定していたサークルベンチについては、いわゆる既製品であったが、森林環境譲与税を活用できるようになったため、広場のものは森林環境譲与税を使って県産材を利用したものに統一するよう、外させていただいた形になる。

○6番（犬飼このり君）分かった。そうしたら、9月の補正の550万円が少し減ったのではな

いかと思うが、その分をどのように調整したか説明してもらいたい。

○産業課長（川口貴保君）委員おっしゃるとおり、サークルベンチの浮いた分が金額的には下がるが、工事の発注をかけて、その後、業者が確認していく中で、駅前通り側に三島信用金庫のキャッシュコーナーの駐車場があり、その隣にコンクリートだった部分があるが、そのところに雨水がかなりたまってしまい、イベント等を開催するに当たっては、状態がよくないということで、そちらの舗装整備に回す形を取った。

○委員長（井戸清司君）ほかに質疑はないか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（井戸清司君）質疑なしと認める。

次に、第7款観光商工費について質疑を行う。事項別明細書は35ページからになる。発言を許す。

○1番（鈴木絢子君）36ページのシティプロモーション推進事業、画になる伊東発信事業委託料について伺いたい。

議場でも質疑があつて、大室山をメインに伊東の景勝地や映えスポットを発信していくような説明であつたかと思うが、大室山以外に、伊東のどこの景勝地や映えスポットを発信するのか。また、いつから、どのように発信するのか教えてほしい。

○観光課長（佐藤文彦君）大室山以外の景勝地の発信については、伊東八景を中心とした伊東の景勝地をスイーツと併せて発信して伊東をプロモーションしていけたらと考えている。具体的には動画を活用したり、ポスターを制作する。動画については、ユーチューブ広告やグーグル広告で配信を考えている。ポスターについてはJRと連携してやっていくことから、首都圏の駅にポスターを貼るほか、デジタルサイネージも活用できたらと考えている。実施時期については、議決いただければ年明けぐらいになる。なるべく早くやっていきたいと考えている。

○6番（犬飼このり君）同じく画になる伊東発信事業は、急に600万円という結構な額だと思うが、内訳とか、ざっくり分かれば教えてほしい。

○観光課長（佐藤文彦君）600万円の内訳は、まずは動画制作、ポスター制作という広告の素材の制作に190万円ぐらい、次に、首都圏向けプロモーションで、ユーチューブやグーグル広告など、そういったものの広告料に111万5,000円、さらに、JRとの連携プロモーションで首都圏のJRの駅に掲出する費用として40万円、併せてウェブサイトの制作で150万円ぐらい、あと消費税で大体600万円という形である。

○6番（犬飼このり君）JRのサイトを見たが、惚れ旅キャンペーンが2月28日まで開催ということで、その中に「大室山スイーツ開発中」という項目があつた。恐らくこれだと思うが、間違いないか。

○**観光課長**（佐藤文彦君）JRのサイトのほうに「大室山スイーツ開発中」という形は載っているが、これはJRのほうで宣伝していただいているものであって、今回600万円でやるものは、また別につくるという形になっている。

○**6番**（犬飼このり君）本市の企画とJRのものとタイアップさせるという考えだと思う。もとのJRの伊豆・熱海キャンペーンは、美しい伊豆創造センターが入っていて、そこでもやっていると思う。このページの中に「大室山スイーツ開発中」というのが載っていて、同じものを違う角度で、違う予算でやるのかなと見えてしまった。伊東市では画になる伊東発信事業をやると思うが、ロケツーリズムのほうでも伊東は画になるという似た名称でやっていると思う。これは紛らわしいので、変えられないのかと思う。事業名が外に出ることはないが、すごく紛らわしいと思うが、これはどうやって決めたのか。

○**観光課長**（佐藤文彦君）ロケツーリズムのほうでも、意図的に同じように伊東は画になるという形にしており、今回のワンハンドスイーツも若年層を対象とした事業で、映えスポットとか、そういった画になるもの、スイーツを活用して伊東のいいところを若い人に見ていただくという目的でやっているのだから、その辺は理解いただけたらと思う。

○**6番**（犬飼このり君）分かった。

動画とか広告の委託先を教えてください。

○**観光課長**（佐藤文彦君）想定している委託先はジェイアール東日本企画である。

○**6番**（犬飼このり君）分かった。JRにすごくお金を出してやるというのが見える。惚れ旅のページの中の大室山スイーツの詳細と書いてあるリンクが切れている。調べても見られない。そのため、こういうことは、お金を払うのであればしっかりと見られるようにしてもらいたい。

お菓子い共和国のほうも一緒に協力してやるという話だったが、お菓子い共和国の中にもこういう企画をしているというのが一切ない。1件だけ加盟店がこういう企画を考えているというのが検索したら出てきたが、ほかのところあまり協力しているように見えないので、発信は委託先だけに任せるのではなくて、それぞれの店舗もやっていかないと広がっていかないと。そういうところの指導もお願いしたいと思う。

○**委員長**（井戸清司君）暫時休憩する。

午前10時24分休憩

午前10時24分再開

○**委員長**（井戸清司君）休憩前に引き続き、会議を開く。

○**3番**（青木敬博君）同じところで、グーグルのユーチューブ広告は、広告を打つ際に、年齢も何歳とか、性別も男性だけ、女性だけ、あと住んでいる場所も指定できるが、若年層に向けた

事業であることから、多分年齢は若年層に絞ると思う。JR東日本と一緒にやっていくが、宣伝する地域を東京、神奈川だけに対象を絞れないのか。やっぱり出すとしたら東日本エリア一帯に出さなければいけない感じになってしまうのか。個人的には、東京、神奈川の若年層だけに宣伝するのが一番効果的であると思うが、その辺はどうか。

○**観光課長**（佐藤文彦君）今までの観光消費動向等調査でも把握しているが、本市に訪れる来遊客は首都圏からの方がほとんどなので、私どももそのようなことを考えており、まだこれから詳細は詰めていくが、なるべく東京、神奈川に絞って、若年層のほうに広告配信していけたらと考えている。今後、議決いただいた後には、委託業者と詰めていきたいと思う。

○**委員長**（井戸清司君）ほかに質疑はないか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**委員長**（井戸清司君）質疑なしと認める。

次に、第8款土木費について質疑を行う。事項別明細書は37ページからになる。発言を許す。

○**2番**（竹本力哉君）事項別明細書39ページの公園整備管理費の中で、40ページの一番下段にある小室山公園松くい虫防除業務委託料について、やり方は散布なのか直接松に塗るのか、方法についてお聞かせいただきたい。

○**観光課長**（佐藤文彦君）小室山公園松くい虫防除業務のやり方であるが、散布ではなく樹幹注入でやることを想定している。

○**6番**（犬飼このり君）同じく小室山公園松くい虫防除業務委託料について、今まで城ヶ崎海岸では防除作業を実施されていたが、小室山でも松くい虫対策はずっとやってきたのか。

○**観光課長**（佐藤文彦君）松くい虫の予防剤の効果は大体7年ぐらいと言われており、最近はやっていなかったが、今年、顕著に松くい虫の被害が広がってきたということもあり、松を守っていくために、また冬にやるのが一番効果的と聞いていることから、今回、補正予算で計上させていただいた。

○**6番**（犬飼このり君）では、今まで小室山はそんなに目立っていなかったということか。定期的にやっていくのが効果的なのかなと思うので、わざわざ補正で上げるのではなくて、当初予算でもいいのかなと思うが、今後のことも考えて、その辺はどうか。

○**観光課長**（佐藤文彦君）当初予算にあればいいと言われると、それはそのとおりだと思う。ただ、やらなければならないことから、少しでも早くやりたいため、今回補正予算で計上させていただいた。

○**1番**（鈴木絢子君）都市公園維持管理事業の手数料400万円が、小室山の枯れ松伐採手数料という説明だったかと思うが、どの辺りの木をどのくらい伐採するのかと、どこに払う手数料

なのかを教えてください。

○**観光課長**（佐藤文彦君）伐採する枯れた松の予定本数は9本である。場所は優先順位をつけてやっていくような形で考えており、つつじ園やつばき園の園内を予定している。支払い先は市内の伐採専門の林業業者を予定している。

○**委員長**（井戸清司君）ほかに質疑はないか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**委員長**（井戸清司君）質疑なしと認める。これをもって質疑を終結する。

これより討論に入る。発言を許す。

○**6番**（犬飼このり君）悩ましいところであるが、一応賛成ということで討論させていただく。

画になる伊東発信事業は他社に頼り過ぎというところがあって、本市は今までもずっとそうであるが、独自でできることがあるのに同じようなことを毎回繰り返しているのは、本当に効果があるのかなど考える。今回、600万円というかなり大きい額なので、しっかりと成果が上がるようにしていただきたいと思う。頼りきりではなくて、しっかりと意見も言えるような事業にしていきたいと思う。賛成である。

○**委員長**（井戸清司君）ほかに討論はないか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○**委員長**（井戸清司君）討論なしと認める。これをもって討論を終結する。

これより採決する。市議第33号歳出中、本分科会所管部分は原案を可決すべしと決定することに賛成の諸君の挙手を求める。

〔賛成者挙手〕

○**委員長**（井戸清司君）挙手全員である。よって、さよう決定した。

○**委員長**（井戸清司君）以上をもって日程全部を終了した。

分科会審査報告の案文については、正副委員長に一任願う。

○**委員長**（井戸清司君）これにて予算・決算特別委員会観光建設分科会を閉会する。

○**閉会日時** 令和6年12月9日（月）午前10時31分閉会（会議時間22分）

以上の記録を認める。

令和6年12月9日

委員長 井戸清司